

第1号議案

令和3年度事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、埼玉県全域に対して改正インフルエンザ等特別措置法に基づく緊急事態宣言が1回（期間：8月2日～9月30日）、まん延防止等重点措置が2回（期間：4月20日～8月1日に一部地域、1月21日～3月21日に県内全域）発出された。これにより当協会は、協会令和4年賀詞交歓会、施設研修会など当初予定した一部の事業の中止を余儀なくされ、協会事業は大きな影響を受けた。

こうした状況の中、当協会では、持続可能な循環型社会を構築するためには、産業廃棄物処理業界が廃棄物の適正処理と再資源化等に取り組み「環境産業」としてより一層発展することが重要であるとの認識のもと、非営利型一般社団法人として定款に定める次の5つの事業で、調査研究、研修及び普及啓発並びに人材育成等に取り組んだ。

I 産業廃棄物の適正処理、再生利用及び資源循環等を推進するための調査研究、普及啓発並びに相談、指導助言等に関する事業

廃棄物処理法の運用、技術、業界情報を把握するとともに、マニフェストの普及促進、会員・排出事業者等からの相談等に対応した。また、4地区懇談会の開催による行政との信頼関係の醸成、通知・会報けやき・協会だより・けやきニュース・ホームページによる適切な情報提供に努めた。

II 産業廃棄物の適正処理に関する研修会、講習会等の開催及び後継者等の人材育成に関する事業

法令の改正、優良処理業者の育成などの課題に対応するための研修・講習の充実に努めた。重点事業として労働災害防止のための収集運搬業研修会の開催、埼玉県と連携して3S運動の推進などを実施した。また、令和2年度から始めたオンライン方式による事業の充実に取り組み、県・協会共催産業廃棄物講習会、労働安全衛生大会、実務担当者研修会などをオンライン方式で開催した。

人材育成については、青年部会・女性部会の研修・交流事業、新入社員の定着等を目的とした「環境産業合同入社社」を県と共同開催した。

III 産業廃棄物の不適正処理対策に関する環境保全事業

さいたま環境整備事業推進積立金（けやき積立金）の保全を図った。本年度は、この積立金を活用し、秩父市内における不法投棄廃棄物の小規模投棄廃棄物撤去事業を実施した。

IV 災害廃棄物の処理支援等に関する事業

本年度は当事業による支援が必要となる災害は発生しなかったが、令和元年台風19号の際の災害廃棄物処理支援の経験を共有し今後に活かすために、災害廃棄物の処理支援に係る正副班長会議を開催した。また、新たに災害廃棄物支援に関する実務担当者研修会をオンラインで実施した。

V 地方公共団体等からの受託事業

県外産業廃棄物事前協議制度に係る受付事務並びに産業廃棄物処理業者、排出事業者、処理業新規採用者及び行政担当者を対象とした実務担当者研修会業務（8コース）を県から受託し、オンラインで実施した。

令和4年3月31日現在の協会会員数は、正会員392社(対前年度2社減)、賛助会員49社(同)、計442社である。

I 産業廃棄物の適正処理、再生利用及び資源循環等を推進するための調査研究、普及啓発並びに相談、指導助言等に関する事業

(1) 調査研究

産業廃棄物の適正処理と再資源化などに関する法令、技術、業界情報の収集を行うとともに、県と連携した研究を進めた。

- 1) 県外廃棄物処理施設等視察研修 【中止】
- 2) 太陽電池モジュールのリサイクル協議会（県設置）
 - 第1回 令和3年9月17日 オンライン開催
 - 第2回 令和4年3月28日 オンライン開催

(2) マニフェスト制度の普及促進

- 1) 令和3年度マニフェスト頒布実績

連合会マニフェスト	244,000部	(令和2年度実績 255,700部)
建設系マニフェスト	176,900部	(令和2年度実績 193,000部)
合計	420,900部	(令和2年度実績 448,700部)

- 2) 電子マニフェスト導入実務研修会 【中止】

(3) 相談指導・普及啓発

- 1) 廃棄物処理に関する処理業者・排出事業者・県民からの相談等

会員や排出事業者、県民から約1,000件の相談があり適切に対応した。

特に会員等の処理業者からの相談には、行政との連携のもと適切な指導・助言に努めた。また、排出事業者等からの相談には、会員の処理事業者を紹介するなど適正処理の促進に努めた。

- 2) 会報けやき・協会だより・けやきニュースの発行

啓発事業としては、法令の運用、事故・災害防止に関する通知等のほか、会報「けやき」、「協会だより」の隔月発行、協会ホームページをリニューアルした。また、6月に情報提供等に関する会員意向調査を実施し、この結果を基に「メール配信サービス（けやきニュース）」を開始した。これらの取組により、経費削減及び迅速な情報提供に努めた。

- ・けやき No. 87 令和3年7月発行 550部 (令和2年度実績 700部)
- ・けやき No. 88 令和4年1月発行 550部 (令和2年度実績 600部)
- ・協会だより 令和3年4月、6月、8月、10月、12月発行 各500部
- ・けやきニュース 新規に週1回配信

- 3) 許可満了期限に関する事前通知

175通 (令和2年度実績 182通)

- 4) 事故防止通知等

令和3年12月に年末・年始における事故・災害防止の徹底について通知した。

(4) 産業廃棄物適正処理の推進

1) 労働安全衛生の推進

重点事業の労働安全衛生対策については、協会労働災害防止計画に基づき、労働安全衛生大会・研修会をオンラインで開催するとともに、現況調査、ポスターの作成・配布を行い、労働安全標語、ヒヤリハット事例を募集した。また、安全衛生パトロールを令和2年度に続き実施した。

① 全国安全週間及び衛生週間に向けて、会員等にポスター・労働局通知配布
(令和3年6月、9月)

② 労働安全衛生大会 オンライン開催

開催 令和4年3月

講演 「作業の危険ポイントを見つけて、安全対策をたてよう！」

講師 講師 二階堂労働安全コンサルタント事務所 二階堂久 氏

事例発表 (株)クリーンテックサーマル

③ 会員企業における労働安全衛生現況調査実施 (令和3年11月)

・回収率 34%

・安全衛生規程の作成率 33%

・リスクアセスメントの実施率 44%

④ 会員企業に対する事故防止通知【前掲】

⑤ 安全衛生標語、ヒヤリハットの募集

・標語応募 255作品 (令和2年度実績 295作品)

・ヒヤリハット事例 28件 (令和2年度実績 71件)

⑥ 労働安全衛生関係表彰

・安全優良職長表彰 4名

瀬田智和(東武商事(株)) 久保晋治((株)山口組)

黒山拓也((株)タカヤマ) 大河原隆志(都築鋼産(株))

・安全優良事業所表彰 1社

都築鋼産(株)埼玉リサイクル工場

⑦ 安全衛生パトロール 対象：会員企業4社

(株)ショーモン (株)アルファーサポート

(株)木下フレンド (株)クマクラ

2) 収集運搬業研修会の開催 (参加者数 85名)

開催 令和3年12月10日

講演1 「ドライバーが知っておくべき廃棄物処理法の基礎知識」

講師 埼玉県産業廃棄物指導課 田口知孝 氏

講演2 「収集運搬作業における労働災害の防止について」

講師 二階堂労働安全コンサルタント事務所 二階堂久 氏

事例発表 「安全運転管理とドライバーの意識改革について」

講師 大村商事(株) 大村相哲 氏

3) 事業系・建設系廃棄物適正処理の推進

① 環境保全懇談会 (埼玉県環境保全連絡協議会、行政との意見交換会)【中止】

② 建設系廃棄物処理関係懇談会 【中止】

講演資料を HP 掲載

- ・建設リサイクル推進計画 2020 から見た建設副産物の再資源化の現状と課題

講師 国語交通省関東地方整備局企画部技術調査課

- ・建設廃棄物業界のDX化の進捗と課題

講師 (株)ワイエムエコフューチャー 谷口敏幸 氏

- ・「建設産業廃棄物の委託処理をされる皆様へ」の作成について

講師 (株)クマクラ 熊倉毅 氏

4) 地区懇談会 (県、政令市と協会の意見交換会)

当協会独自の事業としての地区懇談会を、県産業廃棄物指導課と各環境管理事務所、各政令市の支援のもと開催し、行政担当者と会員との意見交換を通じて信頼関係の醸成を図った。

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------------------|
| ①東部・越谷地区 | 9月30日 | 春日部市民文化会館 | 中止 |
| ②中央地区 | 10月12日 | さいたま共済会館 | 出席30名 |
| ③北部・秩父地区 | 11月15日 | 熊谷文化創造館 | 出席40名 |
| ④西部・東松山地区 | 12月6日 | ウェスタ川越 | 出席44名 |
| | | 合計 | 114名 (令和2年度実績166名) |

5) 3S運動の推進

① 3S運動推進協議会

令和3年 7月26日 埼玉会館

令和3年11月28日 埼玉会館

令和4年 3月29日 オンライン開催

② 3S運動優秀賞知事表彰受賞 応募 延べ32社

県と連携して「産業廃棄物処理業者3S運動」(スマイル・セイケツ・スタイル)を推進し、会員会社等における優れた取組に対しては、県知事表彰が贈呈された。

最優秀賞 スマイル賞 (株)クリーンテックサーマル

セイケツ賞 都築鋼産(株)

スタイル賞 (株)クワバラ・パンぷキン

奨励賞 スマイル賞 (株)木下フレンド

セイケツ賞 (株)タイセイリサイクル

スタイル賞 新和環境(株)

特別賞 スマイル賞 (株)ヤマエンタープライズ (株)トモノ

セイケツ賞 (有)環境開発城山産業 (株)万力

スタイル賞 (株)アイエフ物流サービス (株)タカヤマ

6) 事業委員会

協会の各事業については、各担当事業委員会において企画、検討して事業を進めた。

① 調査研修事業委員会 (松澤敏也委員長)

産業廃棄物研修会の開催（参加者数 58名）

開催 令和4年1月17日

講演

- ・ 廃プラ資源化の新たな潮流
講師 埼玉県資源循環推進課
- ・ 電子マニフェストの導入
講師 電子マニフェストセンター 葛西聡 氏
- ・ 電子委託契約書の導入
講師 トライシクル（株） 福田隆 氏

② 労働安全体制整備事業委員会（野寺貴之委員長）

- ・ 開催 令和4年3月（書面開催）
- ・ 議事 表彰、安全衛生規程の作成促進、労働安全衛生大会、標語募集結果について

③ 収集運搬活性化事業委員会（福田寛栄委員長）

- ・ 開催 第1回 令和3年7月（書面開催）
議事 収集運搬業研修会について
収集運搬ドライバー向け小冊子について
- ・ 開催 第2回 令和3年10月（書面開催）
議事 収集運搬ドライバー向け小冊子について

④ 普及指導事業委員会（木下公次委員長）

- ・ 開催 令和3年6月（書面開催）
議事 事業実施方針、会報「けやき88号」の編集、地区懇談会の開催

⑤ 事業系廃棄物処理推進事業委員会（山口徹委員長）

- ・ 環境保全懇談会（埼玉県環境保全連絡協議会、行政との意見交換会）【中止】

⑥ 建設系廃棄物処理推進事業委員会（熊倉毅委員長）

- ・ 建設系廃棄物処理関係懇談会 【中止】
議題資料（建設リサイクル推進計画2020等について）をHP掲載

⑦ 表彰事業委員会（関根執委員長）

- ・ 開催 令和4年3月（書面開催）
議事 令和4年度協会・連合会表彰について

⑧ さいたま環境整備事業関係業者選定委員会

- ・ 開催 令和3年5月（書面開催）
議事 秩父市中村町の小規模投棄廃棄物撤去事業における関係業者選定事案

7) 関係団体・行政との会議・交流等

①協会令和4年賀詞交歓会(令和4年1月12日) 【中止】

②公益社団法人全国産業資源循環連合会関係

- ・ 第11回定時総会(令和3年6月18日)（オンライン開催）
- ・ 令和4年賀詞交歓会(令和4年1月14日) 【中止】
- ・ 産業廃棄物と環境を考える全国大会 【中止】
- ・ 全国正会員会長会議（令和4年1月28日）（オンライン開催）

・全国正会員事務責任者会議

第1回：令和3年7月16日（オンライン開催）

議題 2022年度以降の事業の方向と重点について 他
推進を図る事業（振興法案、災害廃棄物処理支援）及び縮小する
事業（全国大会）並びに新たな展開を図る事業（資格制度の構築）
などに分類して協議された。

第2回：令和4年2月10日（オンライン開催）

議題 連合会の収支改善策について 他
マニフェスト価格の改定、正会員会費の改定、固定経費（事務所
及び人件費）の削減等の7項目について協議された。

③ 関東地域協議会関係

- ・第66回協議会 令和3年4月16日（オンライン開催）
- ・第67回協議会 令和3年11月25日（オンライン開催）
- ・協議会事務責任者会議 令和3年4月8日（オンライン開催）
令和3年10月18日（オンライン開催）

④ 関係団体会議

- ・埼玉県環境保全連絡協議会 【中止】
- ・埼玉県不正軽油撲滅対策協議会 書面開催
不正軽油撲滅街頭キャンペーン 【中止】
- ・埼玉県フロン回収・処理推進協議会 書面開催
- ・埼玉県過積載防止建設団体連合会 書面開催
- ・埼玉県防犯まちづくり推進会議 書面開催
暴力追放・薬物乱用防止県民大会 【中止】
- ・関東地域協議会建設廃棄物対策委員会及び実務担当者会議 令和3年7月
13日

II 産業廃棄物の適正処理に関する研修会、講習会等の開催及び後継者等の人材育成に関する事業

(1) 県との共催の講習会

適正処理講習会（県・協会共催） 令和3年10月（オンライン配信）

講演1 新型コロナウイルスに関する行政の動向及び近時の事例等

講師 芝田総合法律事務所 芝田麻里 氏

講演2 住宅産業のゼロエミッション事業

「事業紹介とSDGS及びESG経営に係る今後の展望」

講師 積水ハウス（株） 村井孝嗣 氏

(2) 産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会

新型コロナウイルス感染拡大のため、本年度もオンライン講義と会場試験を組み合わせた講習会を行った。また、オンライン講習会を受講できない人を対象にビデオ視聴型講習会を新たに行った。

1) 新規／収集運搬課程

令和3年10月20日、21日、12月8日、9日、令和4年1月18日、19日、2月2日、3日、3月1日、2日

延べ10回 受講者519名

2) 新規／特管収集運搬課程

今年度開催なし

3) 新規・処分課程・収集運搬（同時）

令和3年8月31日、9月1日

延べ2回 受講者73名

4) 特管新規・処分課程・収集運搬（同時）

今年度開催なし

5) 更新／収集運搬課程

令和3年8月31日、9月2日、10月6日、7日、19日、21日、12月8日、9日、令和4年1月18日、20日、3月1日、2日、9日、10日、16日（ビデオ視聴型講習会）

延べ15回 受講者757名

6) 更新／処分課程・収集運搬（同時）

令和3年10月6日、7日

延べ2回 受講者76名

7) 特別管理産業廃棄物管理責任者

令和3年9月1日、2日、10月19日、20日、令和4年1月19日、20日、2月2日、3日、3月9日、10日

延べ10回 受講者 506名

合計 延べ39回 受講者1931名

（令和2年度実績 延べ46回 受講者2010名）

（3）廃棄物処理業に係る人材育成

1) 青年部会（齊藤康祐部会長）

法令・技術面に習熟した人材の育成、後継者の育成等を図るため、青年部会は、勉強会、施設研修会、全国組織との交流事業などを実施するとともに、協会総会、講習会などに主体的に協力した。

・総会 令和3年6月（書面決議）

・環境産業合同入社式（県・協会共催） 43名参加 オンライン開催

・研修会 令和3年4月23日 25名参加 オンライン開催

青年部・女性部会合同研修会

「産業廃棄物処理業を取り巻く今後の動向について」

講師 環境省 環境再生・資源循環局廃棄物規制課

- ・全体会議 毎月（オンライン会議）
- ・施設研修 会場とリモートでのハイブリッド形式 15名参加
対象施設（㈱タカヤマ、㈱ウム・ヴェルトジャパン）
- ・関東ブロック会議 随時（オンライン開催）
- ・全国青年部会長会議 47協会全て参加（オンライン開催）

2) 女性部会(栃原綾子部会長)

女性の視点から業界の活性化に寄与するという趣旨から、女性部会では、勉強会、全国組織との交流事業などを実施するとともに、協会総会、講習会などに主体的に協力した。

- ・総会 令和3年5月18日 書面決議
- ・環境産業合同入社式（県・協会共催） 【前掲】
- ・研修会
 - 令和3年4月23日 青年部・女性部会合同研修会 【前掲】
 - 令和3年6月15日 オンライン開催
「令和2年度 行政指導内容について」
講師 埼玉県産業廃棄物指導課
 - 令和3年11月26日 対面式／オンライン（ハイブリッド開催）
「SDGsから見た廃棄物処理とお片付け」
講師 アメイジー（株） 古川氏
参加者数 8都県30名
- ・施設研修会 【中止】
- ・全国大会 令和3年11月19日「第10回女性部会つどい on the Web」
- ・関東地域交流会／女性部会交流会 【中止】

3) 環境産業合同入社式（県・協会共催） 【前掲】

4) 環境産業合同研修会 【後掲】

5) 表彰事業

- ① 循環型社会形成推進功労者等表彰受賞者（以下敬称略）
産業廃棄物関係事業功労者等環境大臣表彰 亀井寿之（亀井産業（株））
- ② 埼玉県産業廃棄物関係環境衛生功労者等表彰受賞者
 - ア 功労者知事表彰
亀井寿之（亀井産業（株））
 - イ 環境衛生功労者環境部長表彰
松澤敏也（(株) ショーモン）
野寺貴之（協栄興業（株））
 - ウ 優良従事者環境部長表彰
北嶋慎史（石坂産業（株））
小林和久（(株) 三栄興業）
- ③ 公益社団法人全国産業資源循環連合会表彰受賞者
 - ア 功労者表彰 木下公次（(株) 木下フレンド）

- イ 地方功労者表彰 菊池章博(東武商事(株))
村中勉((株)エコシス)
望月輝夫(野崎興業(株))
- ウ 地方優良事業所表彰
武蔵野環境(株)
(株)権田商会
(株)I S H I D A
(株)小林茂商店
青木清掃(株)
- エ 優良従事者表彰
深町佳典(石井産業(株))
宮崎秀男((株)タカヤマ)
式守正吏((株)山口組)
時田英行((株)エコシス)
- ④ 一般社団法人埼玉県環境産業振興協会表彰受賞者
 - ア 功労者表彰
岡崎真吾((株)ショーモン)
鈴木和昭((株)クリーンテックサーマル)
中山俊彦(GATE(株))
廣瀬渉((株)ホートー)
 - イ 優良事業所表彰
三伸運輸(株)
(有)エコライン
(株)ワイエスマンテナンス
オロシベ産業(株)
品川開発(株)
 - ウ 優良従業員表彰
金子祐二((株)タカヤマ)
下村一徳((株)木下フレンド)
田口悟(ウム・ヴェルト(株))
松本英治((株)協和清掃運輸)
岡安徹(亀井産業(株))
沼上優子(亀井産業(株))
雨川英世(石坂産業(株))
坂本勝(石坂産業(株))
齋藤吉則(野崎興業(株))
増田康夫(東武商事(株))
寺田忠司(東武商事(株))
関根寿幸(東武商事(株))

Ⅲ 産業廃棄物の不適正処理対策に関する環境保全事業

(1) けやき積立金の運営・管理

廃棄物の山の撤去等による生活環境の原状回復・保全事業の推進に活用することを目的に、「さいたま環境整備事業推進積立金(けやき積立金)運営委員会」において運営・管理されている「けやき積立金」の、令和3年度における収支は次のとおりである。

1) 令和3年度けやき積立金会計

① 収入の部

ア 埼玉県補填金	0円
イ 市長村補填金	0円
ウ 市長村分担金	400,000円 (行田市)
エ 協会からの繰入金	100,000円
オ 雑収入	281円
収入合計	500,281円

② 支出の部

小規模撤去対策事業費 993,850円

③ 令和3年度収支差額 -493,569円

④ 令和3年度末積立金残額 513,396,071円

2) 運営委員会の開催

開催 令和3年4月(書面開催)

議事 秩父市中村町の小規模投棄廃棄物撤去事案

(2) 不法投棄等不適正処理廃棄物対策

秩父市中村町の小規模投棄廃棄物撤去事業 1件

1) 対象地 秩父市中村町

2) 概要

通学路沿いの土地に廃タイヤ、建設系産廃、家電等が不法投棄され(平成12年覚知)、県及び市で撤去指導を行っていたが改善されないため、近隣住民等から苦情、撤去要請があった。

3) 実施月日 令和3年5月25日～29日

4) 廃棄物の種類及び量 45.5m³

廃家電、廃プラスチック類、木くず、他

5) 対策費用 993,850円

6) 再発防止策

市による定期的現場監視、地権者による草木剪定・柵設置

7) 協力会社

亀井産業(株)

IV 災害廃棄物の処理支援等に関する事業

(1) 災害廃棄物の処理支援に係る正副班長会議

開催 令和3年7月27日

- 議事
- ・令和元年千葉県災害廃棄物処理の記録と今後の備え
千葉県協会作成ビデオを視聴
 - ・災害廃棄物仮置場の管理運営について

講師 亀井産業（株） 蜂須隆一 氏

- ・令和元年台風19号で発生した災害廃棄物の処理支援について

講師 埼玉県協会 半田順春 氏

(2) 災害廃棄物処理に係る研修会

令和3年8月3日及び10日に予定していたが新型コロナ感染拡大のため中止

(3) 実務担当者研修会で「災害廃棄物研修コース」をオンラインで実施

講師 亀井産業（株） 蜂須隆一 氏

V 地方公共団体等からの受託事業

埼玉県からの受託業務として、「県外産業廃棄物搬入処理事前協議制度に基づく申請書類の審査・受理」及び「産業廃棄物適正処理に関連した実務担当者向けの法制度等の研修会」を実施した。

(1) 県外産業廃棄物搬入処理事前協議制度受付事務

1) 受託期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

2) 事前協議等受理件数

① 事前協議等受理件数	340件	(令和2年度実績	315件)
一括協議書受理件数	2件	(令和2年度実績	3件)
② 変更届受付件数	1件	(令和2年度実績	0件)
③ 特例適用届出書受付件数	130件	(令和2年度実績	106件)
合計件数	473件	(令和2年度実績	424件)
④ 実績報告書受付件数	4,201件	(令和2年度実績	4,818件)

(2) 実務担当者研修会の実施 受講者合計 483名

1) 法律研修コース（排出事業者用） オンライン実施
受講者55名

講師 坂本啓多郎氏（日本産業廃棄物処理振興センター講師）

2) 法律研修コース（処理業者用） オンライン実施
受講者86名

- 講師 保科弘氏（日本産業廃棄物処理振興センター講師）
- 3) 廃棄物処理研修コース オンライン実施
 受講者 92名
 講師 藤井重雄氏（日本産業廃棄物処理振興センター講師）
- 4) 安全衛生・事業場管理研修コース オンライン実施
 受講者 83名
 講師 熊江隆氏（日本産業廃棄物処理振興センター講師）
- 5) 新規廃棄物処理業職員フォローアップ研修コース（環境産業合同研修会）
 令和4年2月24日 オンライン実施
 受講者 31名
 講師 (株)インソース
- 6) 災害廃棄物研修コース オンライン実施
 受講者 23名
 講師 蜂須隆一氏（亀井産業（株））
- 7) 電子マニフェスト研修コース（排出事業者用） オンライン実施
 受講者 67名
 ナレーション 吉田名保美氏
- 8) 電子マニフェスト研修コース（処理業者用） オンライン実施
 受講者 46名
 ナレーション 吉田名保美氏

VI その他の重要事項

「令和4年度埼玉県への施策並びに予算編成に対する要望書」を自由民主党埼玉県支部連合会に提出（令和3年7月19日）

要望事項及び対応状況

- (1) 産業廃棄物処理業許可申請に添付する講習会修了証の有効期間の延長について
 対応状況 他自治体の状況、申請者の的確な知識と技能の確保等を勘案すると現行の2年が妥当と考える。（環境部）
- (2) 産業廃棄物処理業の環境産業へのステージアップ事業の充実について
 対応状況 引き続き、ステージアップ事業を推進する。（環境部）
- (3) 県が造成する産業団地への産業廃棄物処理業者の立地について
 対応状況 今後新規事業化する地区において地元市町村と調整し、検討を進める。（企業局）